

映像教材目録

ホームページでは最新（随時更新）のビデオ教材がご覧いただけます。また、一部作品については動画で視聴できます。是非ご利用ください。

→ <https://j-tsushin.shop-pro.jp/>

お問い合わせ・お申し込みは ■株式会社ジャパン通信情報センター 〒151-0066 東京都渋谷区西原 3-1-8 パレス代々木上原 3F

TEL03-5452-3243 FAX03-5452-3242 / URL : <http://www.j-tsushin.co.jp/> E-Mail : fukushi@j-tsushin.co.jp



高齢者福祉

認知症の海外の事情を知る映像ドキュメンタリー 認知症を知る (全2巻)

日本語字幕監修：長田久雄 桜美林大学大学院老年学研究科 教授

価格 (DVD) 全2巻セット 80,000円 + 税 / 各巻 40,000円 + 税

日本語字幕・英語字幕版 (音声英語)

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可 公共図書館や公共施設での館外貸出しは不可》2018年8月発行

認知症は高齢化している国々で社会的問題となり、その原因の解明、緩和法の研究や薬の開発、支援が進められている。認知症の医学的な解説や、当事者や家族への取材を行った BBC 番組2本を集めたオムニバスシリーズでその実情を知る。

① 認知症の真実 (原版 2016年、50分)

自分と家族のために知っておきたいこと

[The Truth about Dementia]



イギリスでは85万人が認知症と診断されており高齢化にともない今後20年で倍増する見通しといわれている。ジャーナリストでこの番組のプレゼンターであるアンジェラ・リップンは認知症の母親の介護を経験し、その負担や社会的影響の大きさを痛感している。そして自身も70代を迎え、認知症の発症リスクについて不安を感じるようになり、より深く知るために今回この番組で多方面へ取材した。高齢者の脳で起こる変化や、若年性・老年性認知症などの医学的な見知り、予防法や緩和法を実践している場や、治療法開発の現状を見に行く。

② ドキュメント認知症 (原版 2012年、60分)

家族たちの苦悩と愛

[Louis Theroux: Extreme Love-Dementia]



全米から高齢者が集まる街、アリゾナ州フェニックス。その中には認知症を患う人々も多くいる。今回ジャーナリストのルイ・セローがこの地域の高齢者施設や、在宅で認知症の家族を介護する人々を取材した。妻が定期的に施設を訪れ面会するが妻のことを覚えていないゲイリー、夫により自宅で献身的に介護されているナンシー、そして40代でまだ子

育て中だが若年性認知症が進行しているセリンダ。本人や、患者を介護する家族の多くは混乱と不安の中で悩み苦しんでいるが、ともに喜び笑う時間を大切にしている。家族たちの思いや、これからのための選択に迫った現場に迫る。

認知症対策シリーズ

監修：医療法人敦賀温泉病院院長 玉井 顯

指導：福井県若狭町の忘れ専属看護師 高島久美子

(「いつでも連絡してね」のみ)

企画協力：がんばらない介護生活を考える会

文部科学省選定

■何をしたら、思い出せない

～認知症をよく知り、早めの備えを～

■無事に帰れる街づくり

～認知症の道迷い(徘徊)には理由がある～

■いつでも連絡してね

～地域で認知症の家族を支える～

【企画意図】

日本では2025年に、65歳以上の約5人に1人が認知症患者になると言われています。認知症という言葉は知られていても、多くは「どのように接したら良いかわからない」という戸惑いのイメージが先行し、正しく理解されていない現状があります。

さらに、早期に診断・治療を行って病気の進行を遅くできることも、あまり周知されていません。

認知症患者が徘徊し、行方不明や亡くなるケースも後を絶ちません。このように増加する認知症患者が安全に暮らしていくためには、家族だけで見守るには限界があり、地域全体が支え手となる必要があります。その場合、「地域住民の認知症への正しい理解」や、「認知症に対する知識を元にしたノウハウ」が重要です。

そこで、この「認知症対策シリーズDVD」では、それぞれ「認知症の症状と早期発見の仕方、その予防について」「認知症患者が行う道迷い(徘徊)の理由とその対策」「地域社会がどのように認知症患者とその家族を支えていくか」という点に着目し、実例を基に、わかりやすく解説していきます。

“全国の認知症患者、その家族、そして彼らを取り巻く地域社会。全員が安心して暮らしていくためにできる工夫とは何か”を示唆していくものです。

何をしたら、思い出せない

～認知症をよく知り、早めの備えを～

価格 (DVD) 65,000円 + 税 大学生・一般向け/約22分

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年制作



認知症になるとどのような症状が現れるのか、早期に発見するためには、どのような点に注意したら良いのか。——実際の検査の様子や、専門家の解説、患者さん家族の話を通して紹介していきます。

■認知症の主な症状(中核症状)

記憶障害、視空間障害、同時処理の障害などについて説明する。

■BPSD(チャレンジング行動)

「BPSD」は、本人の性格や環境、人間関係などの要因が絡み合っ起こる。その症状(幻覚や妄想、道迷いなど)を説明する。

■認知症の種類

最も多い「アルツハイマー型認知症」をはじめとする、認知症4種類について、詳しく解説する。

■認知症の治療と予防方法

認知症の投薬治療は、進行をくい止めるに留まる。重要なのは、周りの人々が認知症について知り、悪化させないことである。また、生活習慣(運動、食生活など)の改善が、大きな予防となる。

無事に帰れる街づくり

～認知症の道迷い(徘徊)には理由がある～

価格 (DVD) 65,000円 + 税 一般向け/約19分

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年制作



認知機能が低下した状態では、自動車事故などの事故に遭うリスクも高まります。どうして認知症の人に、道迷いが起こるのでしょうか。その原因と道に迷った人への対応を主に紹介します。

■認知症理解の重要性

認知症患者の症状「BPSD」の一つである「徘徊」。家族はその理由を知ること
で安心し患者の症状を的確に捉えることができる。

■道迷い(徘徊)の原因

徘徊は「準備因子」と「促進因子」が関係しており、その人なりの行動の意味
や背景がある。それを理解した上で、徘徊行為を見つけた場合は叱ったりせ
ず、優しく声掛けすることなどが大切である。

■地域の対応

敦賀市が行う「みまもりネットワーク」の様子を紹介し、その模擬訓練の一連
の流れを追いながら、ポイントを押さえていく。

家族のみならず、地域で見守る姿勢が、徘徊行為を起こした認知症患者でも安
心して暮らせる街づくりに繋がるのである。

いつでも連絡してね

～地域で認知症の家族を支える～

価格 (DVD) 65,000円+税 一般向け/約21分



《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年制作

認知症の介護において、家族だけで患者を支えることには限界があります。実
際の事例を示しながら、増加する認知症の人やその家族を地域で見守り、支
える取り組みについて、詳しく紹介していきます。

■認知症サポーター

認知症についての正しい知識を持ち、患者とその家族への応援者である「認知
症サポーター」。福井県若狭町は、その育成に積極的に取り組み、「認知症の
啓発・早期発見のための個別訪問調査」や「ふれあいサロン」を行っている。
それらの工夫やポイントを学ぶ。

■地域でサポートする方法

地域での取り組みである「道迷い(徘徊)対策」や「患者・家族への個別訪問
調査」を取り上げ、その際必要な心がけについて説明する。

■中学生への教育

若狭町が町の小中学生に向けて行っている「認知症サポーター養成講座」。こ
のように、次の世代に向けて、認知症への理解や共に暮らす意識を引き継ぐこ
とも重要である。

人権・社会福祉

社会教育DVD

災害の備え 適切な行動 見て学ぶ事業所の防災訓練

監修：中林一樹 日本災害復興学会会長・明治大学大学院特任教授工学博士

価格 (DVD) 65,000円+税 一般・防災管理者・施設管理者
向け/約24分

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2017年制作

【企画意図】

地震や火災、津波、風水害など、日本ではいつどこで災害に見舞われるかわか
りません。平日の昼間に起きた東日本大震災では、多くの人が事業所で被災し、
逃げ遅れて亡くなった方もいました。こうした震災の教訓から、事業所内で、
様々な災害を想定した防災訓練を定期的に行っておくことが重要だと認識され
るようになりました。しかし、一言で防災訓練といっても、実際にどんな手順
で行い、どんなことに注意したらよいのかといった具体的なことについて、よく
分からず、戸惑っているという事業所も数多くあります。

そこで本作品では、事業所での模範的な防災訓練を取材し、一連の流れと手順
を紹介しながら、大事なポイントについて解説していきます。

事業所の防災担当者が新たな防災訓練を計画したり、現在の防災訓練のあり方
を見直すきっかけとなるように、また、全ての従業員に対する防災教育に活用
できるように企画したものです。



【作品の概要】

■水害に備える

集中豪雨や局地的大雨による洪水や土砂災害などの水害。支援が必要な高齢者
や障害者の施設では、気象情報に従い、早い段階で避難することが重要である。
山口県にある特別養護老人ホームでは、施設が山の斜面にあり土砂災害の危険
があるため、防災マニュアルを整備して、いざというとき速やかに避難できる
よう日頃から備えている。ここでは、夜間、集中豪雨により土砂崩れが起きた
と想定した避難訓練の様子を捉え、あらゆるパターンを想定した訓練の重要性
を学ぶ。

■地震と津波に備える

地震の後の津波からは、1秒でも早く、1メートルでも高い場所に避難するこ
とが大事である。

南海トラフの地震で数メートルの津波が押し寄せると予測されている場所にあ
る事業所。今回は大地震が発生し、その10分後に10メートルを超える津波が
到着すると想定した防災訓練が行われた。津波の危険のある事業所では、耐震
性を確保するとともに、地震の揺れから身の安全を図り、高いところに避難す
る訓練を繰り返すことが大切である。

■二次災害の火災に備える

地震では、二次災害の火災への備えも欠かせない。

事業所で地震時に出火した場合は、初期消火で燃え広がるのを防ぐことが重要
であり、そのために従業員一人ひとりが消火器を使えるよう、訓練をしておく
ことが必要だ。しかし、炎が天井に届きそうになったら、初期消火をあきらめて、
すみやかに建物の外に避難しなければならない。こうした場合に備えて近くの
安全な場所に避難する訓練をしておくことが大切だ。

仙台市にあるビール工場では、工場で出火し、延焼が大きく初期消火を断念し
たと想定して避難訓練を行った。事業所での訓練では、業務内容に応じて、災
害時に起こり得ることを色々と想定して行うことが必要なのである。

■防災訓練の大切さ

地震や津波、集中豪雨など、日本は常に自然の脅威にさらされている。
従業員や不特定多数の利用客、要介護者など、様々な人が集まる事業所では、
ひとつ対応を誤ると、被害を拡大させる恐れがある。いつどのような災害に見
舞われても、事業所での被害を最小限にするために、防災訓練を積み重ねてお
くことが大切なのである。

社会教育DVD

どうして盗まれる？個人情報 ネット・トラブルに巻き込まれない秘訣

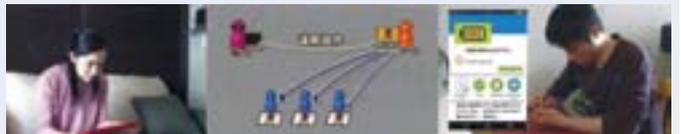
監修：草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会 常務理事 吉岡 良平

価格 (DVD) 65,000円+税 文部科学省選定/約24分

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2017年制作

最近、インターネットの個人情報をめぐるトラブルが絶えません。その背
景には、本人の不注意やセキュリティ認識の甘さによって、ID、パスワード
をはじめ、様々な個人情報が流出していることがあります。

IDやパスワードが他人に知られてしまったら、あなたになりすました他
人が、パソコンの中に保存されている情報を盗み出すことは容易にできて
しまいます。悪意を持つ人物は、どこに潜んでいるかわかりません。
インターネットを安心して使うために、個人情報を守るためのポイントを
身に付けておく必要があるのです。



【企画意図】

現在、パソコンやスマートフォンを用いて誰もがインターネットを利用し、世
界中の情報を得たり、コミュニケーションを楽しんでいます。また、ネット
ショッピング、で買い物をしたり、ネットバンクでお金のやり取りをするなど、
インターネットは日常生活に欠かせないものになりつつあります。
インターネットには、毎日莫大な個人情報が行き交っています。ところが、個
人情報はむやみに他人に知られてはいけないものであるにも関わらず：ネット
につながることで、個人情報が知られてしまう危険があります。

本作品では、まず、ネット上で個人情報を守るために大切なこととして、IDと
パスワードとは何かということについて解説し、IDとパスワードなどの個人情
報がどんな手口で他人に知られてしまうのか、悪用されることでのようなダ
メージを招くのか、具体的に紹介します。そして個人情報を他人に知られない
ための心構えと、万一知られてしまったときの対処法についても示します。さら
に、新しい個人情報であるマイナンバーについて基本的なことを解説します。

【作品の概要】

■ID、パスワードの重要性和不正アクセス

さやかの元恋人である健司は、別れた腹いせとして、以前教えてもらっていた
さやかのIDとパスワードを使ってSNSに不正にアクセスし、嫌がらせの書き
込みをした。さらに通販サイトにも不正にアクセスし、さやかの自宅に高額な
商品を送りつけた…。これらの行為ははれっきとした犯罪である。
ネットを安全に使うためには、IDとパスワード、特にパスワード、をしっかり
管理するとが重要だ。事例をふまえて、具体的な管理方法、気をつけるべき
ことを提示する。

■個人情報を盗むネットの罠

自分ではID、パスワードを誰にも知らせていないつもりでも、ネットに張り巡
らされた罠にかかって、知らないうちに盗まれて悪用されてしまうことがある。
その具体例として「フィッシング、詐欺」、「コンピュータウイルス」、「スマホ
アプリのダウンロード」による被害の事例を挙げていき、項目ごとに手口と対
策を詳しく紹介する。

■マイナンバー制度と個人情報

2016年1月、個人情報に関わる新しい制度として、マイナンバー制度が始ま
った。
個人番号を不正な利益を図る目的で提供または盗用すると違法になる。しかし、
違法になることを逆手にとった詐欺が全国で発生している。その事例を複数紹
介し、個人番号が漏れた恐れのある場合、すぐに役所に届け出て相談するこ
とが大事であることを訴える。

■ネットを安全に利用する心がまえ

インターネットは便利で快適である反面、軽い気持ちでパスワードやマイナン

バーなどの個人情報を教えてしまうと大きなトラブルを招くことになる。また、知らない間に大切な個人情報が盗まれ、悪用されることも少なくない。あらゆるものがネットにつながる今、個人情報をいかに守るか、一人一人が真剣に考え、学び続けることが求められているのだ。

社会教育DVD トランスジェンダーの人生 :これが私だから MY TRANSGENDER LIFE

価格 (DVD) 全1巻 30,000円+税 48分
英語版: 英語音声・英語字幕入切可・英語スクリプト付き
日本語字幕版: 英語音声・日本語字幕入切可・英語スクリプト付き
制作: Film Ideas 英語版制作: 2016年 日本語版制作: 2018年 6月
《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》



トランスジェンダーであるとはどういうことか。誤ったジェンダーで育つとはどういうことか。性を変えるとはどういうことか。トランスジェンダーの男性や女性の人生を辿り、その葛藤と勇気を描く物語は、感動的なドキュメンタリーとなっています。登場するトランスジェンダーの人たちの年齢もエスニシティも社会経済的な背景も様々です。しかし、その誰もが、生まれたときに割り当てられたジェンダーを脱ぎ捨てて本当の自分を手に入れるために苦しんでいます。

男なのか女なのか? ほとんど人はこの問いにすぐに答えることができるでしょう。しかし、簡単に答えることができない人たちもいます。このドキュメンタリーフィルムでは、こうした7人のトランスジェンダーの人生を辿るとともに、トランスジェンダーに関する医学的な可能性や選択肢も探っていきます。ジェンダーを変えるとは、本人にとって重大な決断、人生を変える決断であるだけではありません。家族や友人たちの人生も変えるかもしれないものなのです。

このプログラムは学生や生徒の積極的な議論を促すでしょう。学生や生徒たちは人々の間の差異を肯定的に捉えるようになります。ステレオタイプなものの見方を捨て去り、偏見に立ち向かい、トランスジェンダーのコミュニティをよく理解できるようにします。そして、よく理解できるようにすれば、受容と共感の可能性が高まることでしょう。

社会教育 DVD なくそう! 職場に潜む心の病 ～人権尊重の基本に傾聴がある～

監修: 一般社団法人職場のハラスメント研究所代表理事 金子 雅臣
価格 (DVD) 65,000円+税 約24分
《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2017年制作

【監修者の言葉】

職場での人間関係に悩む人は、少なくありません。その背景として考えられるのが、バブル崩壊以降の厳しい経済状況のなか、従業員一人ひとりの仕事量の増加、スピード化、そして結果を出すことだけで評価する成果主義の導入が多くの従業員にストレスを与えていることです。

とりわけ、上司と若手を繋ぐ世代である30代の置かれた状況は深刻です。職場の活力となるはずの30代が精神的、肉体的に追い込まれているのです。では、どうすればいいのか?

基本的には、個人主義から関係主義へと変わっていくことです。助け合えない、関わり合えない職場をお互いが知恵を出し合える雰囲気にする。そこで、この作品では、傾聴法を取り入れて働きやすい職場に変えていった事例を紹介しています。職場の人間関係をよくするためには、「いかに話せるか」よりも「いかに聞けるか(傾聴できるか)」の方が、重要なのです。

是非、職場の研修教育などでご活用ください。

一般社団法人職場のハラスメント研究所代表理事 金子雅臣



【企画意図】 職場での人間関係に悩む人は少なくありません。その背景として考えられるのが、従業員一人ひとりの仕事量の増加、スピード化、そして成果主義がストレス源となっていることです。特に、職場の活力となるはずの30代が、上司と若手を繋ぐ世代であるが故に精神的、肉体的に追い込まれています。そこで、この作品では、傾聴法を取り入れて働きやすい職場に変えていった3つの事例を紹介し、職場の人間関係を良くするためには、「いかに話せるか」よりも「いかに聞けるか(傾聴できるか)」の方が、重要なのであることを訴えます。

【作品概要】

■新入社員の男■

ある不動産会社の法人営業部に配属された新入社員、河合は、課長がろくに話を聴いてくれないという、大きな悩みを抱えていた。思いつめた彼は、人事部宛に「配置転換願い」のメールを送る。それを読んだ人事部の神山は、河合の上司である野尻へ「傾聴法」の考え方を——相手へ質問するときは「オープンクエスチョン」で、問いかけ、話に共感すること。相手の心理も踏まえながら、最後まで話を聴くこと——をアドバイスする。新人が報告、連絡、相談をしやすい職場環境へとすることで、新しい能力を引き出せるということを知った野尻は、改めて河合と向き合ったのだった。

■女性が活躍できる職場へ■

女性社員の重見は、彼女に簡単な仕事しか任せない課長の江川に対して不満を持っていた。そんな重見から部署異動希望のメールを受け取った神山は、江川と話し合う。1985年に男女雇用機会均等法が制定されたが、女性の役割は雑用をすることと決めつけたり、活躍する女性に偏見を持ったり、子育てしながら働く女性への理解がなかったり、未だ、女性差別が残っている。傾聴の姿勢で女性社員の気持ちに寄り添い、相談できる身近な女性職員の養成や女性のネットワークづくりを行うこと、そして職場復帰支援の充実や、時短勤務者の影響で発生する周囲の負担へのサポートなど、制度の整備に留まらない意識改革が大切であることを訴える。

■板ばさみになった課長■

本部管理部の課長・鮫島は、頭ごなしに叱責する上司と、次から次へ問題を抱えてくる部下の間で八方ふさがりになり悩んでいた。それを見た神山は、鮫島の上司である相葉へ、「普段から部下のいい声にも、悪い声にも耳を貸していれば、風通しのいい職場につながる」という傾聴の考えを教える。後日、神山が設けた傾聴訓練のためのロールプレイングの場には、相葉や鮫島、そして部下たちの顔が並ぶ。

互いに相手の立場に立ちながらロールプレイングを行い、皆が新しい気付きを得て、活き活きとした表情になるのであった。

障害者福祉

発達障害とその近接領域 (全5巻)

日本語字幕監修: 梅永雄二 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授
価格 (DVD) 全5巻セット 200,000円+税 各巻 40,000円+税
《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年1月制作
発達障害やその近接領域の疾患について取り上げたBBC番組のオムニバスシリーズ。発達障害者の普段の生活の様子の取材、教育・就業現場での支援、障害児の親の気持ち、治療、トレーニング、アセスメントなどの取材から、発達障害に関する知見や、英国や米国での発達障害にまつわる実情を知る。

① ADHD を解き明かす ローリーの事例

【ADHD and Me】(50分) 2017年制作



ADHDは不注意や多動性、衝動性を主症状とする発達障害で、英国では子どもの5%、大人の3%がADHDと診断されているという。日常のコミュニケーションに支障をきたしたり、ときに犯罪を犯してしまうこともあり、社会や家庭に影響を及ぼしている。英国で活躍するタレント、ローリー・ブレムナーは自身の思考や行動から、

大人になってからADHDを疑い、関心をもってきた。今回の番組ではADHDの要因や社会的影響を精神医学や心理学、遺伝学の専門家へ取材して理解を深め、そしてローリー自身のADHDの診断・検査を行った。その検査結果と、彼の決断とは…?

② ウタ・フリスが探る自閉症の世界

【Living with Autism】(50分) 2014年制作



心理学者ウタ・フリスは約50年前、世界の見方が全く異なる自閉症児に出会って興味を持ち、以来研究を続けてきた。この番組では、ウタ・フリスが今までの研究から得た自閉症の人たちの世界の複雑さ、人とのかわり、驚異の能力などを紹介する。また、年月日の曜日を正確に言い当てる少年、定型発達者の行動を模倣し練習することで行動をコントロールしている女性など、様々なタイプの自閉症者も紹介しながら、自閉症の世界を解き明かす。

③ 自閉症児の教育支援 アメリカの現場から

【Louis Theroux: Extreme Love-Autism】(60分) 2012年制作



アメリカ・ニュージャージー州に自閉症児専門の教育・支援を行っている学校がある。学校の目的は、自閉症の子どもたちが抱える種々の問題行動を減らし自立して生活できるよう支援し導くことである。この学校のある5人に注目し、リアルな姿を取材した。先生は生徒たちに何かしら進歩があるように懸命にサポートし、保護者は計り知れない苦労を伴いながらも愛と思いやりを持って毎日接している。プレゼンターはBBCで幅広い話題のドキュメンタリーを手掛けるルイ・セロー。彼の取材から、自閉症児の本当の姿が見えてくる。

④ てんかんの支援と治療 イギリスの青年たちの選択

【Epilepsy and Me】(60分) 2015年制作



てんかんとは脳の異常によりてんかん発作を繰り返す疾患で、種類によっては学習障害や注意障害をきたすこともある。この番組で紹介するのは、見守りを要するてんかんの若者たち。成人用見守り施設への入所と就労を希望するエイミー、車を運転することを夢見て服薬治療しながら教習に励むオリビア、外科的治療を検討しはじめ精密検査を受ける14歳のトーマスらが登場。年齢や生活スタイル、治療法がまったく異なる彼らに約2か月間取材し、彼らが未来を決める正念場に密着する。

⑤ 強迫性障害 心の中の魔物

[OCD: A Monster in my mind] (50分) 2015年制作



強迫性障害は不安やこだわりが過剰で、日常生活に支障が出る疾患である。当事者の心の中の状態はとても深刻で、恐怖、罪悪感、強迫観念や強迫行為、そして死にとらわれている人もおり、その生活は悪夢だとも例えられる。心のしくみを長年研究してきた心理学者ウタ・フリスは、強迫性障害の解明は心と脳のかかわりや“人間とは何か”の理解にもつながると考えている。この番組では、ウタ・フリスが強迫性障害の歴史や特徴、最新の研究を紹介し、そして脳と精神の関係の謎に迫る。清潔へのこだわりが強く家族や恋人にも心配されるリチャード、自分を人殺しと思ひ込み認知行動療法を試すソフィーなどの当事者も登場する。

放課後等デイサービス研修DVD ～安心できる居場所作りの基本～ (全4巻)

解説：松本 太一 (放課後等デイサービスコンサルタント/アナログゲーム療育アドバイザー)

価格 (DVD) 全4巻セット 20,000円 + 税 / 分売不可

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年3月制作



放課後等デイサービスは、障害のあるお子さんの発達を支援する上で、家庭・学校に次ぐ第三の場として重要な役割を果たします。

しかし、ここ数年で新たな事業所が大量に開設され、サービスの質の低下が指摘されています。

このDVDでは、放課後等デイサービスで障害のあるお子さんが安心して過ごせ、健やかに発達できるように、「これだけは押さえてほしい」という内容をお伝えします。

様々な事例や映像を交えて具体的に解説しておりますので、是非、職場の皆様でご覧いただき、明日からの教室づくりにお役立てください。

※このDVDは、2018年1月に行われたセミナーを収録した映像に、別収録した映像を加え、わかりやすく編集したものです。

第1巻 放課後等デイサービスの役割 (94分)

■はじめに ■放課後等デイサービスの役割 ■発達支援をどう考えるか (◎学童保育から考えてみる ◎療育の三つの次元 ◎事例検討 (重度の知的障害と自閉症)・『はじめてのゲーム・フィッシング』 ◎事例検討 (年齢の高い子) ◎日々の関わりの振り返り)

第2巻 発達支援の進め方 (89分)

■保護者面談の進め方 (◎内容と目的 ◎契約時質問シート ◎面談の留意点) ■個別支援計画の作成 (◎作成する上でのポイント ◎作成の事例 ◎書き換えの事例) ■教室環境の構築 (◎構造化とは ◎構造化が進んだ教室の特徴 ◎構造化が必要な理由 ◎構造化から非構造化への流れ ◎中程度に構造化された教室の特徴 ◎構造化の程度が少ない教室の特徴)

第3巻 発達段階にあわせた課題・アクティビティ (86分)

■発達レベルの見極め ■発達段階ごとの遊具 ■発達段階把握の目安となる4ステージ ■ステージ1 (◎指導目標 ◎『くるくるチャイム』 ◎関わり方のポイント) ■ステージ2 (◎指導目標 ◎アナログゲームの有用性 ◎『スティッキー』 ◎『虹色のへび/レインボースネーク』 ◎『ガス・アウト』 ◎『バウンス・オフ!』 ◎適した遊び ◎関わり方のポイント) ■ステージ3 (◎指導目標 ◎『インカの黄金』 ◎『かたろーぐ』 ◎『カヤナック』 ◎適した遊び ◎関わり方のポイント)

第4巻 指導員の関わり方 (99分)

<原則1: 安全最優先>

■危険な行動への対応 (◎安全を確保するために ◎指導員の対応 ・危ないところへ登る ・ドアを開けて外に飛び出す ・危ないものをもって立ち歩く ・車への注意 ◎留意点) ■事故防止のための対応 (◎事故が起きやすい教室の特徴 ◎指導員の対応 ・抱きつく・プロレスごっこ) ■体を動かしたい子への対応 (◎トランポリン ◎バランスポール ◎その他のアクティビティ) ■怪我や事故を防止するために ■子ども同士のトラブル対応

<原則2: 小集団指導では1グループにつき指導員2名>

■メインとサブの役割 ■問題行動への対応

<原則3: お子さんの人間関係を大人⇒子どもの順に作っていく>

■子ども同士の対等な関係 ■ステージ4 (◎指導目標 ◎『カタン』 ◎『禁断の島』) ■おわりに

発達に特性を持つ子どもへの SST とその家族への支援 (基礎編) (全2巻)

講演者：土屋 徹 (フリーランスナース/ソーシャルワーカー/SST 普及協会認定講師)

価格 (DVD) 全2巻セット 12,000円 + 税 / 分売不可

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年5月制作

SST は人付き合いのコツを身につける取り組みとして様々な分野で注目されています。

今回は、発達に特性を持つ子どもへの SST について、その考え方やポイントなど基礎となる理論を解説します。SST をこれから始める方、もう一度基礎から学びたいという方におすすめの内容です。

また、昨今、発達に特性を持つ方本人だけでなく、その家族への支援の必要性も認識され、様々な取り組みが進められています。

今回は、心理教育、ペアレントトレーニング、家族 SST という三本柱で、子どもとの関わり方、家族支援の意義について解説します。ご家族はもちろん、ご家族から相談を受けることの多い支援者の皆様には是非ご覧いただければと思います。

※本 DVD は、2017 年 10 月に行われたセミナーを収録したものです。



第1巻 ソーシャル・スキルズ・トレーニングを学ぼう (92分)

発達に特性や障害を持つ子どもたちが社会の中で生活をしていくためには、自分の身体や障害と付き合っていく力を身につける・買い物や掃除や料理などの日常生活を行う力を身につける・そして人付き合い (コミュニケーション) のコツを身につけていくことが大切です。

このDVDでは SST の基礎から発達に特性のある子どもたちへの取り組みについて解説します。

■持っている力を広げるという視点 ■本人と環境への取り組み ■SST の基礎 (◎ SST の目的 ◎ 発達の特性と SST ◎ 捉え方を変える ◎ ソーシャルスキルとは何か ◎ 言葉とふるまいのキャッチボール ◎ どのように情報を受け止めているか ◎ スキルを学ぶには ◎ 強化子 (好子) ◎ 子どもの SST のポイント ◎ SST をイベントで終わらせないために ◎ まとめ) ■ロールプレイをするときに

第2巻 心理教育とペアレントトレーニング (97分)

発達に特性のある子どもたちへの関わりは、『好ましい行動を増やしていくこと』が大切です。

悪い面や好ましくない行動を修正しよう、無くしていこう、とばかり考えると、親子関係が悪循環になり、時として子ども自身の自己肯定感が下がっていくこともあります。

このDVDでは、発達に特性のある子どもを持つ親御さんに対して行われるペアレントトレーニングや心理教育の技法を用いて、発達に特性のある子どもとの関わり方のコツを解説します。

■はじめに ■家族支援の意義 ■心理教育 ■ペアレントトレーニング (◎目的 ◎基本的な考え方と流れ ◎子供の行動に注目する ◎ほめ方を身につける ◎好ましくない行動を減らすために ◎効果的な促し方) ■家族 SST ■おわりに

発達に特性を持つ子どもへの SST 【実践編】 (全3巻)

実技・解説：土屋 徹 (フリーランスナース/ソーシャルワーカー/SST 普及協会認定講師)

価格 (DVD) 全3巻セット 14,000円 + 税 / 分売不可

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年5月制作



SST は、100 人いれば 100 通り。様々な手法が用いられます。一つの SST の方法にその子に合わせるのではなく、支援者がたくさんの方を持ち、その子それぞれに合わせた SST を考えて行えるようになることが大切ではないでしょうか。

このDVDでは、数ある SST の方法の中で、『ここだけは変わらないという柱の部分』を解説し、さらに具体的な SST の実践例をご紹介します。グループで行うロールプレイから、簡単なゲームを用いた SST、身近なものでできる SST まで幅広く紹介しておりますので、是非このDVDを参考にして、

SSTに取り組んでいただければと思います。

※ SST の考え方やポイントなど基礎となる理論は、「発達に特性を持つ子どもへの SST とその家族への支援 <基礎編>」をご覧ください。

第1巻 SST を行う前に (33分)

■練習課題を作るには ■対象者に合った練習の仕方 ■ロールプレイに共通すること ■その人に合った教示の仕方 ■リハーサル・フィードバックでの工夫 ■SST で重要なこと

第2巻 グループで行うロールプレイの実践 (71分)

■ソーシャルスキル教育的取り組み (◎セリフと動きを身につけよう ◎選択して自己決定・行動をする力を身につけよう ◎状況を考えて実行する力を身につけよう) ■ステップバイステップを用いた取り組み ■基本訓練モデルを用いた取り組み

第3巻 ゲームや身近なものをを用いた SST (56分)

■ゲームを用いた SST (◎私の好きな○○は ◎しりとり ◎だるまさんが転んだ ◎落ちた落ちた ◎あっち向いてはい ◎まどめ) ■身近なものをを用いた SST (◎絵本の読み聞かせ ◎こんな時にはどうしよう ◎日常の場面での SST ◎まどめ) ■おわりに

発達に気がかりを持つ子どもへの感覚運動的視点での支援 ～遊具を用いた遊びを中心に～ (全2巻)

実技・解説：佐々木 清子 (日本リハビリテーション専門学校/作業療法士)

価格 (DVD) 全2巻セット 10,000 円 + 税 / 分売不可

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年5月制作

発達に気がかりを持つ子どもは、日常の中で様々な困りごとを感じています。その困りごとを、感覚運動的視点で見ると、「感覚の調整」と「姿勢・行為 (器用さ)」という、大きく2つの視点をもって見る事ができます。今回のDVDでは、これらの視点から子どもやその家族を理解できるよう、家族との面接から始まり、臨床観察、遊具を用いた遊び、家庭で取り組める活動までをご紹介します。

日常での様子を知ることや、療育においては、感覚運動の視点から遊具の特性を捉えて子どもの遊びを観察していくことが、子どもや家族の適切な理解となり、それが適切な支援につながります。このDVDでは、幼児や学齢児のご家族から日常の様子を話していただき、さらに、遊びの場面から遊具の特性や観察のポイントを解説していきます。是非、参考にさせていただければと思います。

※臨床観察は、日本感覚統合学会主催の研修会にて正確な実施方法を学びます。このDVDでは概略を説明しています。

第1巻 家族との面接 (44分)

家族の困り感や困っている理由を解決することは、子育てでの不安感や負担を減らす上で、とても重要なこととなります。ここでは面接の実際をご紹介します。面接のポイントだけでなく、家族のリアルな声から、実際にどのような困りごとを持っているのかを知ることができます。



■イントロダクション ■面接のポイント ■幼児期のお子さんをもつご家族との面接 (◎食事面の困りごと ◎運動面の困りごと ◎揺れに対して ◎触覚の過敏性 ◎聴覚の過敏性 ◎人付き合いの困りごと ◎睡眠の困りごと ◎こだわりや気分のムラ ◎手先の不器用さ ◎生活動作 ◎道具操作と組み立てる力 ◎情報の集め方 ◎家族の理解や協力 ■学齢児のお子さんをもつご家族との面接 (◎学校での困りごと ◎日常での困りごと ◎現在の心配ごと)

第2巻 支援の実践 (70分)

感覚運動の視点から解説を交えて、臨床観察の概略と遊具を用いた様々な遊びをご紹介します。さらには、書字動作や箸の操作などの机上活動、家庭で取り組める活動なども紹介していきます。



■臨床観察 (◎支援の進め方 ◎背臥位屈曲 ◎腹臥位伸展 ◎片足立ちバランス ◎眼球運動 ◎指の対立運動 ◎前腕交互反復 ■感覚運動遊び (◎遊びを展開する ◎平均台・はしご渡り ◎スクーターボード ◎トランポリン ◎ブランコ ◎ターザンロープ ◎ボールプール ◎ジャングルジム ◎サイバーホイール ◎その他の活動) ■机上活動 (◎工作活動 ◎書字動作 ◎箸の操作) ■家庭や地域でできること (◎好きなグッズ ◎手押し車 ◎料理活動)

発達障害のある人の社会参加と就労 ～社会人へつなげていくためのライフスキル～ (全3巻)

講演・監修：梅永 雄二 (早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授)

講演：砂長 美ん (障がい者施設の商品開発・販売・販促専門ありがとうショップ 代表)

講演：村上 由美 (言語聴覚士)

価格 (DVD) 全3巻セット 15,000 円 + 税 / 分売不可

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年2月制作



大学4年生の就職内定率が90%を超える中、発達障害学生の就職内定率は実に30%、1年未満の離職率は37.5%というデータがあります。

ここで重要なのは、退職理由の大半が、仕事そのものの能力 (ハードスキル) ではなく、仕事以外の能力 (ソフトスキル) でつまづくケースであることです。

ソフトスキルは仕事上のスキルですが、そのほとんどがライフスキルと同様のものです。

したがって、発達障害のある人が社会に参加し、地域で幸せに生活していくためには、ライフスキルを身につけておくことが非常に重要です。このDVDでは、発達障害の特性、就労の実態、社会人へつなげるためのライフスキルなどを、様々な調査結果や事例も交えながらわかりやすく解説します。

その中でも特に、アスペルガー症候群・高機能自閉症の人の就労について詳細にお話します。また、当事者の声として、講演とテキストインタビューを収録しております。

就職活動や仕事を行う上で大変だったこと、工夫していること、いま行っている仕事のことなど、当事者のリアルな体験談をお伝えします。

※本DVDは、2017年11月に行われたセミナーを収録したものです。

第1巻 発達障害の特性理解 (72分)

■我が国における発達障害 ■ASD (自閉スペクトラム症) ■SLD (限局性学習症) ■ADHD (注意欠如・多動症) ■DCD (発達性協調運動障害) ■まどめ

第2巻 就労とライフスキル (77分)

■学歴と就労 ■発達障害の人の課題 ■発達障害者の就労に関する調査 ■ハードスキルとソフトスキル ■ライフスキルの重要性 ■TEACCHプログラム ■就労成功のための重要な5原則 ■ASDの人の上司・同僚に向く人

第3巻 当事者の声 (54分)

■砂長美んさん (講演) ■村上由美さん (講演) ■ナルヲ・ディーブさん (テキストインタビュー) ■高森明さん (テキストインタビュー)

療育・幼児教育

3法令と障がいのある子どもの教育・保育 (全2巻)

監修・副音声解説：四季の森幼稚園 園長・玉川大学 教育学部 教授 若月芳浩

撮影 協力：学校法人 愛育学園 四季の森幼稚園

価格 (DVD) 各巻 25,000 円 + 税 各巻約 60 分

制作：第2巻は2019年1月発売予定です (予約受付中)

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》

この作品では、障がいのある子ども、かかわりの難しい子どもの教育・保育について、幼稚園教育要領などの3つの法令に沿って解説した上で、実際の教育・保育の場面をみながら、考えを深めていきます。



第1巻 インクルーシブな教育・保育

「幼稚園教育要領」と「保育所保育指針」そして「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」いわゆる3法令は、平成30年度から新しいものが施行されています。この3法令では、小学校以降での教育との連携も見据え、『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』が示されています。この姿は、もちろん障がいのある子どもにとっても非常に重要なものです。「10の姿」実現のために保育者に求められることは、障がいのあるなしにかかわらず、目の前にいる一人一人の子どもを、肯定的な視点から理解することです。「インクルーシブな教育・保育」とは、障がいのある子どもなど、多様な子どもたちと共に生活を営むための、非常に大切な概念です。

この巻では、3歳、4歳の障がいのある子どもの、インクルーシブな教育・保育を実践している幼稚園で過ごす生活・遊びの場面をじっくりと観察することで、インクルーシブな教育・保育を体験し、考えを深めます。生活・遊びの場面では副音声解説のON/OFF切り替えが可能です。副音声解説では、若月芳浩先生が、子どもたちの学び、園の方針や保育者の関わりの意図などについて解説します。

●3法令の改訂における障がいのある子どもの保育の重要性

●インクルーシブな教育・保育とは

●インクルーシブなマインド

●障害のある子どもやかかわりの難しい子どものいる保育の基本

●インクルーシブな保育・教育の実践

【3歳児Aくん】●9月園庭での遊び ●1月園庭での遊び

【4歳児Bくん】●9月朝のたたく ●9月ピアノで遊ぶ ●9月たいこで遊ぶ

●9月廊下での遊び～片付け

第2巻 障がいのある子どもと小学校との接続を考える

(2019年1月発売予定)

インクルーシブな教育・保育を實踐し、幼児期にひとりひとりの子どもの内面を理解した教育・保育を実現できても、それを小学校以降の教育に引き継ぐことができなければ意味がありません。幼保小連携の重要性は、3法令でもはっきりと示されています。この巻では、インクルーシブな教育・保育を實踐している幼稚園に通う発達障がいを持つ5歳の男子の、小学校進級を控えた秋ごろの生活・遊びの場面を紹介し、また、この男子の担任保育者にインタビューし、幼稚園入園から年長クラスに進級するまで、どのように見守り、関わってきたかをお聞きします。この巻も生活・遊びの場面にはON/OFF切り替え可能な副音声解説を収録しています。

教育・保育のエピソードシリーズ

「生活・遊びを通して学ぶ保育」 満1歳以上満3歳未満の園児の保育内容(全3巻)

監修・副音声解説：佐藤 浩代 (東洋英和女学院大学 人間科学部 保育子ども学科 講師)
寺田 千栄 (認定こども園 捜真幼稚園 園長)

撮影協力：学校法人捜真バプテスト学園 認定こども園 捜真幼稚園

価格 (DVD) 全3巻セット 67,500円 + 税 / 各巻 25,000円 + 税 各巻 60分
《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年5月制作
「教育・保育のエピソード」シリーズは、教育・保育の現場での遊び、学び、子ども同士や子どもと保育者との関わりのエピソードを、じっくり観察できるように制作されています。

教育・保育の中のひとつの場面を、解説の有無を任意に選択の上、通して視聴することができ、様々な用途の学習に活用できます。DVDメニューから「副音声解説ON」を選べると、監修者によるコメントが入り、エピソードから読み取れる要素のヒントを知ることができます。本作「生活・遊びを通して学ぶ保育」では、神奈川県横浜市の「認定こども園 捜真幼稚園」での1歳児クラス、2歳児クラスの生活・遊びの様々なエピソードを紹介し、

長期間の取材により、子どもたちの成長の姿をみることができます。また、園の先生が撮影した貴重な場面も含まれています。これらの場面から、1歳児と2歳児が、生活・遊びを通してどのようなことを考え、学んでいるのか、みていきましょう。そして、幼保連携型認定こども園教育・保育要領と保育所保育指針で示されている満1歳以上満3歳未満の園児の保育の内容への理解を深めていきましょう。

副音声解説では、東洋英和女学院大学の佐藤浩代先生と、捜真幼稚園の寺田千栄園長先生が、各場面における子どもたちの発達と学び、園の方針や保育者の関わりなどの意図などについて解説します。



第1巻 1歳児編「1歳児クラスの1年間の生活と遊び」

4月の入園時には初めての園の生活に不安になり、泣いたりすることもある1歳児クラスの子どもたちも、1年間の生活・遊びを通して心身ともに著しい成長・発達を遂げていきます。保育者は月齢の違いなどから発達に幅のある1歳の子どもたちに寄り添いながら、ていねいに関わります。

第2巻 2歳児編 前編「2歳児クラスの1日」

この巻では2歳児クラスの1日の生活を、時間の流れに沿ってみていきます。2歳になり、身の周りのことがずいぶん自分で出来るようになりました。友だちや保育者とのコミュニケーションもスムーズにとれるようになっていきます。この時期の園生活のすべてが、子どもたちにとって総合的な学びになっていると言えます。

第3巻 2歳児編 後編「日常の遊びの場面から」

この巻では2歳児クラスの日常におけるさまざまな遊びの場面をみていきます。社会性のめげえ、自然への親しみ、問題解決への工夫や友だちと協力する姿などがみられるようになります。時にはけんかも起りますが、そうしたことから子どもたちは何を学び、考えているのでしょうか。

子どもたちは遊びを通して多くのことを学んでいきます。たくさん遊びの場面から、子どもたちの学んでいることや、そこに保育者がどのように関わっているのかを、考えてみましょう。

豊かな音楽表現を育てる幼児のリトミック (全3巻)

監修：伊藤 仁美 (国立音楽大学 音楽文化教育学科 准教授)

撮影協力：こども教育宝仙大学 幼児教育学科 宝仙学園幼稚園

価格 (DVD) 全3巻 67,500円 + 税 各巻 25,000円 + 税

「リトミック」はスイスの音楽教育家・作曲家、エミール・ジャック＝ダルクローズが創案した音楽教育法です。音楽をよく聴き、様々な音楽の要素(音の高低、強弱、長短、リズム、ニュアンス等)を身体の動きで表現するのが、リトミックの教育の特徴のひとつです。感じたことを身体全体で表すことが大好きな幼児に寄り添った、大変有効な活動と言えるでしょう。

本作では、監修者が1年間にわたり、幼稚園の3、4、5歳児クラスの子ども

たちと行った保育時間内のリトミックの實踐を紹介し、季節に即した活動や、子どもたちに馴染みの深い歌や絵本などをモチーフにした表現活動など、幼児教育の現場でも実践しやすい内容となっています。1年間のリトミックの活動を通して、子どもたちが想像力を膨らませながら音楽を味わう姿、音楽表現力が育まれて成長していく様子、そして何よりも他者と共に音楽を分かち合い、共有して楽しんでいる様子を見ていきましょう。



第1巻 3歳児編 (51分)

・ピアノに合わせて歩く(即時反応) ・ドレミかいたん ・5月【うた】むすんでひらいて ・5月 音楽に合わせて自由に動こう～スカーフを用いて～ ・6月【絵本】うしろにいるのだから ・7月【うた】たなばたさま ・9月 だるまさん～オノマトペに親しもう～ ・10月【絵本】しっぽがびん ・11月【うた】大きな栗の木の下で ・12月【絵本】きんぎょがにげた ・1月 野菜の名前をリズムで叩こう ・2月 フラフープバス

第2巻 4歳児編 (59分)

・ピアノに合わせて歩く(即時反応) ・ドレミかいたん ・4月【うた】あたまであくしゅ ・4月 スカーフを使った表現活動 ・5月 スカーフクレヨンで何描こう! ・6月【うた】大きな古時計 ・7月【うた】うみ ・9月 まねっこリズム ・9月 動物の動きをまねてみよう ・9月【うた】にじ ・10月【うた】ぼくのミックスジュース ・11月 食べ物のリズムを叩こう、歩こう ・12月 ひもを使った表現活動 ・1月 アクセントを感じて表そう ・1月 ゴムひもを用いて電車ごっこ～しゅっぱつしんこう! ・2月【うた】ケンパであそぼう

第3巻 5歳児編 (62分)

・ピアノに合わせて歩く(即時反応) ・ドレミかいたん ・にんじやのしゅぎょう～模倣あそび～ ・4月 音の高低 ・4月【うた】アルプス一万尺 ・5月【絵本】どん!～タンバリンを用いて～ ・6月 やさいのなまえをいってみよう ・7月【うた】おもちゃのチャチャチャ ・9月 トーンチャイム ・10月【うた】やきいもグーチーパー ・12月【曲】カヴォット ・1月【うた】あんたがたどこさ ・2月【うた】ドレミのうた

21世紀型の保育実践 (全3巻)

監修・指導：増田まゆみ (湘南ケアアンドエデュケーション研究所 所長)
(元 東京家政大学 家政学部児童学科 教授)

あかみ幼稚園 園長 中山 昌樹

《対象》大学、病院、専修学校

価格 (DVD) 全3巻セット 85,500円 + 税 / 第1巻 40,000円 / 第2巻 30,000円 + 税 / 第3巻 25,000円 + 税

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2017年制作

栃木県にある、あかみ幼稚園。認定こども園であるこの園では、「21世紀型の保育実践」を掲げて、子どもたちが豊かに育まれる環境を作り出していく努力を続けています。その育まれた環境は、保護者の積極的な保育への参加を促し、そして園が地域コミュニティの中心としての役割を果たす、人々が集える場となっています。このDVDシリーズでは、あかみ幼稚園が行っている保育の實踐「遊び保育」を中心に保護者、地域の人々とのかわりの中で一緒に作り上げる保育の取り組みについて3作品に分けてご紹介いたします。



第1巻 遊び保育の實踐 (53分 / 2014年5月制作)

子どもの育ちや学びに応える、古くて新しい保育實踐のあり方を説明します。また想像力豊かな「遊び」が自発的で自律した子どもたちを育てる、「遊び保育」の様子を2人の先生方が解説します。

※「遊び保育」の紹介では、監修者の解説音声の有無を選択することができます。○あかみ幼稚園の紹介 ○遊び保育とは ○遊び保育の意義について (インタビュー 増田まゆみ 教授) ○遊び保育の實踐 ※解説あり、なしが選択できます。「0歳児 いらないばあ 0歳児 異年齢の関わり 1歳児 どんぐりおとし 1歳児 積木 1歳児 やぎとのふれあい 1歳児 お散歩(地域との関わり) 2歳児 製作コーナー(小麦粉粘土・ひもとおしなど) 2歳児 保育室の3つのコーナー 2歳児 おいかけ・まてまて遊び 3歳児 ままごとコーナー 3歳児 机わっしょい～食事準備 3歳児 むっくりくまさん 4歳児 製作コーナー(お店やさんごっこ) 4歳児 複数の場への援助(視線を送る) 4歳児 泥粘土(形作り) 5歳児 本物らしさを追求したごっこ遊び(ラーメンやさん) 5歳児 だろけい 5歳児 卒園製作」 ○遊び保育の意義とこれからの期待 (インタビュー 増田まゆみ 教授)

第2巻 協働する保育～保護者・地域と共に

(45分 / 2015年12月制作)

園で行われている行事への積極的な保護者の参加やワークショップ、勉強会を開催するフリースペースでの活動を紹介。子どもの成長と一緒に喜びあえる場

の提供が、子育てを楽しみ、親として学び自立することにつながる様子を説明します。

- 認定こども園に移行した理由
- インタビュー1「新制度と協働の繋がりについて」増田まゆみ教授
- 保護者と共に取り組む「協働」する保育
- 保護者が安心して子育てを楽しむための支援
- 在園児の保護者だけでなく地域の人々に開かれた支援
- 地域コミュニティの再構築
- インタビュー2「協働する保育への取り組み」増田まゆみ教授

第3巻 協働する保育～生活編 (53分 / 2018年5月制作)

0歳から5歳までの子どもたちが生活する園の一日をディリープログラムに沿いながら、3人の現場で働く先生方が解説します。室内や屋外での遊び、その際に生まれる異年齢との触れ合い、身支度や動物のお世話など、子ども自らが自分の生活を作り出す力が育てられていく様子をご覧ください。

看護教育

第一線で活躍中の訪問看護師のコミュニケーション、アセスメント、看護技術を学ぶ

在宅事例から読み解く ナーシング・ケア (全6巻)

総監修：野崎 真奈美 (順天堂大学 医療看護学部 / 大学院医療看護学研究所 基礎看護学 / 看護教育学 教授)

監修：仁藤 紀子 (川崎市立井田病院 地域医療部 在宅ケア医療担当 診療看護師 NP)
西崎 未和 (共立女子大学 看護学部 地域在宅看護学 専任講師)
寺岡 三左子 (順天堂大学 医療看護学部 准教授)
石井 真理子 (順天堂大学 医療看護学部 助教)

価格 (DVD) 全6巻セット 210,000円 + 税 / 各巻 35,000円 + 税
《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》2018年10月発行
このシリーズでは、様々な在宅看護の事例を、現場で活躍する訪問看護師の実演により映像化し、在宅看護で求められる技術を解説していきます。カンファレンス、訪問、ケア、報告といった一連の場面における、コミュニケーション、アセスメント、看護技術の応用、多職種連携など、多様な在宅看護のポイントを解説する、他に類のない映像教材です。



① 移行期：退院前カンファレンス・初回訪問 (37分)
在宅看護における重要な時期の一つが、療養者が病院から退院し自宅に戻る移行期です。第1巻では、変形性股関節症で入院した療養者の在宅移行期の事例を紹介します。

【チャプター】

1. 退院前カンファレンス【事例約3分/解説約2分】
2. 初回訪問【事例約4分/解説約5分】
3. ケア【事例約5分/解説約5分】
4. 指導【事例約2分/解説約3分】
5. 記録・報告【事例約2分/解説約2分】

**② 移行期：看護技術の応用・家族への教育的
かかわり (28分)**

在宅看護における重要な時期の一つが、療養者が病院から退院し自宅に戻られる移行期です。第2巻では、誤嚥性肺炎で入院し胃瘻を造設した療養者の事例を紹介します。

【チャプター】

1. 在宅での医療機器管理の支援1【事例約6分/解説約4分】
2. 在宅での医療機器管理の支援2【事例約3分/解説約2分】
3. 在宅での医療機器管理の支援3【事例約3分/解説約2分】
4. 記録・報告【事例約2分/解説約2分】

③ 安定期：看護介入のための日常生活アセスメント (26分)

在宅看護における重要な時期の一つが安定期です。第3巻では、糖尿病による合併症で脳梗塞を発症し、退院後自宅で生活されている療養者の事例を紹介します。

【チャプター】

1. ある日の訪問後カンファレンス【事例約3分/解説約2分】
2. 訪問 (あいさつ・コミュニケーション)【事例約2分/解説約2分】
3. 療養者の状態をアセスメントする【事例約3分/解説約3分】
4. 療養者の食事指導をする【事例約4分/解説約4分】

**④ 安定期：療養者のエンパワメントの促進・多
職種連携 (31分)**

在宅看護における重要な時期の一つが安定期です。第4巻では、糖尿病による合併症で脳梗塞を発症し、退院後自宅で生活されている療養者の事例を紹介します。

【チャプター】

1. 活動に関するアセスメント【事例約4分/解説約3分】
2. 療養者の活動範囲を拡大させる1【事例約4分/解説約3分】
3. 療養者の活動範囲を拡大させる2【事例約3分/解説約1分】
4. 療養者の活動範囲を拡大させる3【事例約4分/解説約3分】
5. 記録・報告【事例約3分/解説約1分】

⑤ 終末期：療養者の意思を尊重するケア (28分)

在宅看護における重要な時期の一つが終末期です。第5巻では、終末期にある肺がん末期の療養者の事例を紹介します。

【チャプター】

1. サービス担当者会議【事例約5分/解説約6分】
2. 養者・介護者の苦痛軽減のためのアセスメントとケア【事例約4分/解説約4分】
3. 療養者・介護者をリラックスさせるためのアセスメントとケア【事例約4分/解説約2分】

⑥ 終末期：自宅で看取るためのケア (40分)

在宅看護における重要な時期の一つが終末期です。第6巻では、終末期にある肺がん末期の療養者の事例を紹介します。

【チャプター】

1. 看取りに向けての準備【事例約7分/解説約4分】
2. 家族に対する支援【事例約3分/解説約3分】
3. 記録・報告【事例約2分/解説約2分】
4. エンゼルケア【事例約6分/解説約4分】
5. グリーフケア【事例約4分/解説約2分】

2019年1月発売予定!

実際に起こったトラブルから学ぶ! 現場で役立つ外国人患者とのコ ミュニケーション (全3巻)

監修：五十嵐 ゆかり (聖路加国際大学 大学院看護学院研究科)

価格 (DVD) 全3巻セット 114,000円 + 税 / 各巻 38,000円 + 税



《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》

現在、海外からの観光客や労働者の増加に伴い外国人患者の数は急激に増えています。2020年の東京オリンピック開催も控え、今後日本の医療現場では、外国人患者との言語や文化の違いを理解した上で、正確な情報提供や適切な対応が求められます。

このシリーズは、言葉や風習の勘違いから生じたミスコミュニケーションの事例や、配慮が足りず外国人患者を不安にしまった事例など、多様な事例を短い映像で再現し、事例における問題点やベターな対応を分かりやすく解説した映像教材です。

実際に医療現場で起きた事例をもとに作成されたリアルな事例を通して、事例の問題点をディスカッションしたり、ベターな対応を実践で活かしたりなど、幅広い活用が可能です。

- ① 受付の対応・言語の確認・医療者の配慮
- ② 不安にさせる態度・家族の通訳・感染症の対応
- ③ 宗教の配慮・対応の差・産後の文化

看護師不足・職員の高齢化に悩む全国の病院へ 向けたメッセージ

て・あーとと福祉用具を活用した ある地方病院の取り組み (全3巻)

監修：川嶋 みどり (健和会臨床看護学研究所 所長 / 日本赤十字看護大学 名誉教授)
窪田 静 (愛媛県立医療技術大学 保健科学部看護学科 准教授
健和会補助器具センター 前所長)

協力：医療法人朝陽会 美須賀病院

対象：看護大学、短大、専門学校、病院内研修、看護師、作業療法士、理学療法士、その他

価格 (DVD) 全3巻セット 50,000円 + 税 / 第1巻 15,000円 + 税 / 第2巻 18,000円 + 税 / 第3巻 18,000円 + 税

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》ライブラリー価格全3巻セット 75,000円 + 税 / 第1巻 22,500円 + 税 / 第2巻 27,000円 + 税 / 第3巻 27,000円 + 税 2017年制作

《監修者より》

健和会臨床看護学研究所 所長 日本赤十字看護大学 名誉教授 川嶋 みどり
このビデオは、実践編としての優れた内容を持っていると同時に、私は多くの

ハラスメント対策は「初期対応力」で決まる！(全2巻)

監修：山田秀雄（弁護士）／菅谷 貴子（弁護士）

価格（DVD）全2巻セット100,000＋税／各巻50,000＋税

《公共図書館・視聴覚ライブラリー＝貸出可・上映可》（2018年10月制作）

ハラスメントは、組織内の個人的な問題ではなく、組織として取り組まなければならない問題です。

第1巻 リーダー・管理職、経営層に必須の初期対応力

ハラスメント防止対策だけではなく、ハラスメントの被害者から訴えがあった時、外部でハラスメント不祥事が発覚した時に、初期段階でリーダー・管理職、経営層がどのように対応すべきかを、ドラマ演出で解説しています。

第2巻 被害に遭わない対応法、遭った時の相談方法

ハラスメントに巻き込まれない対応法と、被害に遭った時、誰に、どのように相談をするべきかをドラマ演出で解説。加害者をつくらないハラスメント防止コンテンツではなく、これまでのDVDにはない、被害者側の視点に立った内容となっております。

【特長】

1 両巻ともドラマ編と解説編で、構成されていますので、ドラマ視聴後にディスカッションをおこなうことで、組織内の問題点の発見と理解が深まります。（利用ガイド付き）

2 付録のテストで理解度の確認をおこなえます。



【内容（Chapter）】

第1巻 リーダー・管理職、経営層に必須の初期対応力（約31分）

<ドラマ編>

■プロローグ ■エリート本部長の弱み ■取引先からのハラスメント ■社内のハラスメント ■初期対応の失敗

<解説編>

■ケースドラマの検証1 何がハラスメントに該当するのか

■ケースドラマの検証2 ハラスメントの種類を把握する

■ケースドラマの検証3 トップの認識と初期対応の必要性

■エピローグ

■付録 ①理解度テスト ②利用ガイド

第2巻 被害に遭わない対応法、遭った時の相談方法（約28分）

<ドラマ編>

■プロローグ ■ケースドラマ：セクシュアル・ハラスメント ■ケースドラマ：パワー・ハラスメント

<解説編>

■ハラスメントに巻き込まれないために

■ハラスメントの被害者になった時1 自分の負荷を軽減する

■ハラスメントの被害者になった時2 待遇改善のためのアクション

■エピローグ

■付録 ①理解度テスト ②利用ガイド

看護管理者の方達には是非見て欲しい。現場の中、今看護師たちが人手不足とか機械化とか高齢化とかどこでも言われているんですけども、そういった中で疲労困憊している看護集団を抱えて苦勞している方達がこの姿を見て、何かを感じて欲しい。何かを感じて現場で実行してくれたら、日本全国の病院が良くなるんじゃないかなと思います。（DVDの中より抜粋）

愛媛県立医療技術大学准教授 健和会補助器具センター前所長 窪田 静寝たきり大国、二次障害大国であり続ける日本は、先進国唯一の福祉用具嫌いの国でもあります。福祉用具が患者から看護師の手を遠ざけるものではなく、より近くするものであること、看護を取り戻すのに不可欠であることを見事に証明してくれた実践です。

【はじめに】

看護本来の姿は、患者の自然な回復過程を整え、苦痛の緩和を図ることです。このDVDでは、て・あーての技術や福祉用具を使い、患者さんのために何かをしたいと看護本来の姿を求め、ケアを行う姿が描かれています。

愛媛県今治市にある美須賀病院では、看護師不足や職員の高齢化といった課題を抱えていました。しかし、て・あーての技術や福祉用具を活用したケアを取り入れることにより、解決の糸口を見いだしています。

本DVDは、看護の原点を見直し、病院が患者さんにとっても働く職員にとっても良い環境となることを願い作成いたしました。

第1巻 患者の治る力を引き出す ～て・あーてを 実践する～（19分）



愛媛県今治市にある美須賀病院では、今、臨床現場に川嶋みどり先生がすすめる「て・あーて」を導入しています。

すると、症状が改善する人が出たり、コミュニケーションをとるのが難しかった人がとるようになるなどいろいろな効果があらわれ、患者さんの生きる力を引き出すことができました。

スタッフは今、患者中心の手を使ったケアを大切にしようとする日々のケアに取り組んでいます

第2巻 福祉用具を活用し仲間が辞めない職場づくり ～ある地方病院の取り組み～（46分）



かつて美須賀病院は、地方の病院に新卒の看護師が来ないことや職員の高齢化により看護師不足に悩んでいました。そして、そのことが患者さんにも職員にも負担となっていました。しかし、臨床現場に福祉用具を導入することにより、力仕事から職員は開放されることで介護負担が減り、今まで、力任せの看護

を請けていた患者さんは体のこわばりが緩み、症状の改善が見られるようになりました。今、この病院では、“腰痛を理由に退職する仲間を作らない、75歳まで元気で働こう”を目標に頑張っています。

第3巻 患者の生きる力を引き出す ～て・あーて、福祉用具を活用した実践例～（45分）



「て・あーて」の技術や福祉用具を導入することにより、患者さんの“生きる力”を引き出します。ここでは、窪田先生のコメントとともに美須賀病院の実例を見ていきます。

<登場する実例>

・脳出血で体を動かせなかった人が歩くことから生きる意欲を感じて

- ・オイルマッサージで浮腫が軽減・背面開放座位保持具で意識の改善
- ・体の拘縮のある人がリフトを使うことで拘縮がとれる
- ・リフト歩行
- ・病院で福祉用具活用の有効性を学び在宅生活へ

教材申込書

FAX03-5452-3242

下記のとおり申し込みます。

お申し込み日 平成 年 月 日		至急の場合の納付期限 平成 年 月 日	
所在地	〒		
団体名			
名前			
TEL	FAX		
教材名		数量	金額
1.			
2.			
3.			
お支払い予定日 年 月 日		合計金額 円	
通信欄	※請求方法等、ご要望がありましたらご記入ください。		